

2025年 5 月15日

各 位

会 社 名 ラクオリア創薬株式会社  
代 表 者 名 代表取締役 須 藤 正 樹  
(コード番号：4 5 7 9)  
問 合 せ 先 管理室長 安 藤 幸 司  
(TEL. 052-446-6100)

### 株式会社デ・ウェスタン・セラピテクス研究所との共同研究の成果のお知らせ

当社は、株式会社デ・ウェスタン・セラピテクス研究所（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：日高有一）との間で、眼疾患治療薬創製に向けた共同研究を実施しております。このたび、本共同研究について良好な結果が得られましたのでお知らせいたします。

詳細につきましては別紙の共同プレスリリースをご覧ください。

なお、本件による2025年12月期業績予想の変更はありませんが、中長期的には、当社の研究開発ポートフォリオの強化に繋がるものと考えております。

以 上

2025 年 5 月 15 日

株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所  
ラクオリア創薬株式会社

報道関係者各位

**株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所とラクオリア創薬株式会社による  
共同研究の成果について**

株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長：日高有一、以下「DWTI」）およびラクオリア創薬株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役：須藤正樹、以下「ラクオリア創薬」）は、両社が実施中の眼疾患治療薬創製に向けた共同研究（以下「本共同研究」）について、良好な結果が得られたのでお知らせいたします。

本共同研究は、2022 年 12 月より開始し、ラクオリア創薬は自社のイオンチャネル創薬技術を活かして特定のイオンチャネルを標的とした化合物群（以下「本化合物群」）の合成を担当し、DWTI は自社の眼科領域での評価技術を活かして薬効薬理試験等により本化合物群の眼疾患治療薬の可能性を検証しておりました。その結果、網膜疾患の動物モデルにおいて良好な薬理作用が確認されました。現在、共同研究は継続中であり、本結果をもとに更なる検証を進め、次の段階への協業の可能性を追求していく予定です。

DWTI とラクオリア創薬は、両社の基盤技術を組み合わせて画期的な新薬を患者の皆さまにお届けするべく研究開発を進めてまいります。

なお、本共同研究により得られた技術的成果および知的財産権は両者の共有となっております。

DWTI およびラクオリア創薬は、本共同研究成果を活かし、新たな開発候補品の創出を目指してまいります。

**【デ・ウエスタン・セラピテクス研究所について】**

デ・ウエスタン・セラピテクス研究所は、「日本発の画期的な新薬を世界へ」を理念とし、より有用な医薬品を早期に患者の皆様に提供することを目指しているバイオベンチャーです。キナーゼ阻害剤（低分子化合物）の創製に強みをもち、自社創製の上市薬を保有しております。現在、眼科領域に注力し、再生医療製品を手掛ける等、患者様の最適な治療の提供に貢献できるよう取り組んでおります。

詳細は、DWTI のホームページ <https://www.dwti.co.jp> をご覧ください。

**【ラクオリア創薬について】**

ラクオリア創薬は、名古屋市に本社および研究拠点を有し、医療現場のニーズに応える医薬

品を生み出す「グローバル創薬イノベーター」を目指す研究開発型のベンチャー企業です。最先端の生命科学技術を活用して、独自のオープン・イノベーションから革新的な新薬の種を創り出し、真に価値ある新たな治療薬を患者さんに届けることを使命としています。

詳細は、ラクオリア創薬のホームページ <https://www.raqualia.com> をご覧ください。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社デ・ウエスタン・セラピテクス研究所  
経営管理部  
電話：052-218-8785（代表）  
E-mail：[info@dwti.co.jp](mailto:info@dwti.co.jp)

ラクオリア創薬株式会社  
経営管理部門  
電話：052-446-6100（代表）  
E-mail：[ask@raqualia.com](mailto:ask@raqualia.com)